

(授業改善の視点)

文章を比較する場面において、スプレッドシートを用いて観点を明確にして比較することで、生徒はそれぞれの文章の特徴を捉えることができるであろう。

国語科学習指導案

単元名又は題材名等「価値を語る」

(教材名「君は『最後の晚餐』を知っているか」「『最後の晚餐』の新しさ」)

令和3年11月26日(金) 第5校時 東多目的室
2年2組 指導者 青山 慎太郎

I 単元の構想

1 身に付けさせたい資質・能力および生徒の実態

	身に付けさせたい資質・能力	生徒の実態(33名)
知識及び技能	情報と情報との関係の様々な表し方について理解し、使うことができる。(「知識および技能」指導事項(2)イ)	今までの説明的文章の授業においては、情報と情報の関係についてスプレッドシートにまとめる活動に取り組んできている。しかし、他の生徒と協力して作成する場面が多く、自力で全てを完成できる生徒は少ない。今回の学習を通して、情報と情報との関係の表し方についてより理解を深めさせていきたい。
思考力、判断力、表現力等(読むこと)	観点を明確にして文章を比較し、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えられる。(「思考力・判断力・表現力C」指導事項(1)エ)	生徒は「読むこと」の授業において、文学的文章や説明的文章の構成について捉え、表現に着目した学習をしてきた。しかし、表面的な捉えに終始してしまう生徒が多く、構成や展開の特徴や、どのような効果があるのかまでつかめていない生徒もいる。今回の学習を通して、論理の展開や表現の効果について確認し、観点を明確にしながら比較する能力を養わせたい。
学びに向かう力、人間性等	言葉がもつ価値を認識するとともに、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとすることができる。	国語科の学習課題に対して、意欲的に授業に取り組んでいる生徒が多い。しかし説明的文章を読むと混乱したり、理解を諦めたりしてしまう生徒も見受けられる。本単元の、観点をもとに複数の説明的文章を読み比べる学習を通して、粘り強く取り組む態度の育成につなげたい。

2 目標

説明的文章における構成や論理の展開について理解し、文章同士の比較を通して文章の特徴を把握し筆者の主張や意図を捉えることができる。

3 評価規準

【知識・技能(ア)】

・情報と情報との関係の様々な表し方を理解し、使っている。

【思考・判断・表現(イ)】

・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。

【主体的に学習に取り組む態度(ウ)】

・粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。

4 単元計画および指導方針（評定に用いる評価は囲い文字） ★1人1台端末の活用

時 間	学 習 活 動	評 価	指 導 方 針
1	つかむ 「君は『最後の晩餐』を知っているか」を通読し、初発の感想を交流したうえで、「解剖学」、「遠近法」、「明暗法」の内容について確認する。	ア ウ	<ul style="list-style-type: none"> 美術で学習した「最後の晩餐」についての知識を復習し、教科等横断的な視点を取り入れる。 ★1人1台端末を用いた意見交流を行い、様々な感想に触れさせて視野を広げさせる。 重要な学習用語を提示し、学習の中で活用できるよう促す。
【単元の課題】 文章の特徴を捉え、自分の文章に生かそう			
2	追究する 「君は『最後の晩餐』を知っているか」について、「文章の構成と展開」などについてスプレッドシートに整理しながら、筆者の「最後の晩餐」に対する意見について簡潔にまとめる。	ア	<ul style="list-style-type: none"> 序論・本論・結論だけでなく、テーマと着眼点、主張と根拠などの情報と情報との関係について考えさせ、筆者の意見の理由を考えるうえでの手がかりとする。 ★スプレッドシートにまとめ、次時の比較の授業ですぐに活用できるようにする。
3 本時	「モアイは語る」、「君は『最後の晩餐』を知っているか」、「『最後の晩餐』の新しさ」の三つの文章を比較して、文章構成や論理の展開の違いを捉え、自分の文章に生かしたい内容について考える	イ	<ul style="list-style-type: none"> ★前時や「モアイは語る」学習時のスプレッドシートを用いて文章構成や論理の展開について整理する。 ★1人1台端末を用いて表に整理し、交流する活動を通して考えを広げる。
4	まとめる 文章構成や論理の展開などをもとにして、筆者の主張や意図を捉え、文章にまとめる。	イ ウ	<ul style="list-style-type: none"> 前時までに学習した文章構成や論理の展開について振り返り、筆書の主張や意図について意見交流しながら考える。 筆者の意図を文章にまとめ、読み合う活動を通して考えを深める。

II 本時の学習

<ねらい>

説明的文章を比較する活動を通して、文章構成や論理の展開の違いを捉える。

<板書計画>

まとめ

例『最後の晩餐』の新しさの多くの事実を並べる展開を参考にしたい。

振り返り

視点
友達のを聞いて感じたこと。

モニター

①教師のスプレッドシート
②オクリンクでの共有画面

君は「最後の晩餐」を知っているか
◎文章同士を比較して特徴を捉え、参考にしたい展開や表現の特徴を決めよう。

<展開>

★1人1台端末の活用

学習活動	指導上の留意点
<p>1 前時までの学習を復習する。(5分)</p> <p>○前時に通読した「『最後の晩餐』の新しさ」の内容について振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><めあて> 文章同士を比較して特徴を捉え、参考にしたい展開や表現の特徴を決めよう。</p> </div>	<p>○「最後の晩餐」の新しさとは何だったのかについて振り返る。その際、「君は『最後の晩餐』を知っているか」の内容と比べてどうかについても触れ、文章を比較しながら考えていききっかけにしたい。</p> <p>○次の単元である「魅力を効果的に伝えよう」において、説明的文章を書いていくことを伝え目的意識をもたせる。</p>

2 「『最後の晩餐』の新しさ」の特徴についてまとめる。(15分)

- 「モアイは語る」、「君は『最後の晩餐』を知っているか」の特徴を振り返る。
- 「モアイは語る」、「君は『最後の晩餐』を知っているか」の特徴と比較しながら、「『最後の晩餐』の新しさ」の特徴についてまとめる。
- T：三つの文章を比較しながら、「『最後の晩餐』の新しさ」の特徴についてまとめましょう。
- S：「『最後の晩餐』の新しさ」の筆者の主張は何だろうか？
- S：「『最後の晩餐』の新しさ」では冷静な印象を受けるな。事実を中心に述べているからだな。

3 三つの文章の特徴を比較し、参考にしたい文章とその根拠について考える。(25分)

- 三つの文章の特徴を比較して、自分が文章を書くために参考にしたい文章を選び、その理由をワークシートに記入する。
- T：三つの文章を比較して、自分が文章を書くときに参考にしたいと思う文章とその理由を書きましょう。
- S：「モアイは語る」では、私たちへの警告のような表現方法で迫力があり、説得力があるな。
- S：「『最後の晩餐』の新しさ」では事実のみが述べられているから信頼できるな。
- 個人で考えた後はグループになり、それぞれの捉えた特徴や、参考にしたい文章とその理由について意見交流を行う。
- 書き込んだプリントをタブレットのカメラで撮影し、オクリンクで送信する。
- オクリンクの提出BOXを参考に、考えが違う生徒と意見交流する。

- ★スプレッドシートを用い、今までの学習でまとめたものと比較しながら考えさせる。
- 「『最後の晩餐』の新しさ」は文章の種類が解説であることに注意して考えるよう伝える。
- 文章の構成について考えづらい生徒には、序論・本論・結論がどのような関係になっているか捉えるように促す。
- 表現の特徴について考えづらい生徒には、文章中の表現から受ける印象から考えるよう促す。

★「文章の構成と展開」と「表現の特徴」を中心に比較し、自分が受ける印象を理由にして選ぶように伝える。

- 次の単元である「魅力を効果的に伝えよう」において、どの文章を参考にしたいかという観点で考えるよう伝える。
- 理由の部分が曖昧にならないために、具体的に説明できるように書くよう伝える。

【思考・判断・表現】(ワークシート)

文章同士を比較し、それぞれの特徴を根拠として違いを捉え、参考にしたい展開や表現の特徴を選べている。

- グループ活動の中でそれぞれの文章の特徴について話し合い、様々な捉え方を交流することによって考えを広げさせる。
- ★プリントの写真を貼り付けた後、スプレッドシートの表の文章の色と対応するようにカードの色を変えるよう指示し、提出BOXでどれを選んだか一目で分かるようにする。

4 本時の学習についてまとめる。(5分)

<まとめ>例

- ・多くの事実を並べる展開や、客観的な述べ方から、「『最後の晩餐』の新しさ」を参考にしたい。

<振り返り>

- 視点…友達のを聞いて感じたこと。
- 生徒の反応…文章の構成や展開によって読み手が受ける印象が変わることが分かった。友達と交流する中で、文章の捉え方や参考にしたい箇所も人それぞれであると感じた。また、今後自分が文章を書くときも、自分が何を伝えたいのか明確にした上で、論理の構成や展開について適切なものを選ぶ必要があると感じた。

	A	B	C	D
1	観点 文章の種類	モアイは語る 評論	君は「最後の晚餐」を知っているか 評論	「最後の晚餐」の新しさ 解説
2				
3	テーマ	地球の未来について、有限の資源・食料	かっこよさ、新しい絵	新しい絵
4	着眼点	モアイ、イースター島の歴史	解剖学、遠近法、明暗法	構図、頭部の光輪、緻密な描写、比較
5	文章の構成と展開	序論、本論、結論になっていて、モアイの歴史（具体例）から、未来の地球につながっている。	序論・本論・結論になっていて初めに印象を述べ、その理由を三つの視点をを用いて分析している。	序論・本論・結論になっていて、作品を比較しながら新しさについていくつも事実を並べている。
6	表現の特徴	危機感をもたせるような迫力のある文章になっている。	自分の感動を伝えたいというような熱意のある文章になっている。	事実を客観的に積み上げていくような冷静な述べ方。
7				